

卒園式の朝

まだ誰もいない幼稚園に
年長の先生たちが一人、また一人と
袴姿で、すこし緊張しながらも
笑顔でやってきました。
きっと、子どもたちも同じような気持ちで
登園するのかなと思うと
朝から感慨深い気持ちになりました。



「おはようございます。ご卒園おめでとうございます。」と
迎え入れると

「あっ…ありがとうございます。」と
少し恥ずかしそうにするお友達、

「先生、本当にお世話になりました。」と、
思い出を振り返るご家族の方、
あちらこちらで交わされる挨拶のシーンを見ていると、
子どもたちを中心にして、
保護者の方と私たち教員とで
一緒に育ちを支えてきたことを感じました。



いよいよ卒園式が始まると、
幼稚園で過ごした日々のなかで思い出深いことや
小学校へ進学するこれからのことなど、
友達や先生、おうちの方に伝えたいことを
子どもたちが舞台上で話しました。

「お泊り保育でファイヤーマンに会えたのが嬉しかったです」

「幼稚園でお友達がたくさんできました。
小学校でもたくさんのお友達を作ります」など。

一人一人が舞台上上がる姿を心から応援し、
堂々と話す姿に喜び、
たくさんの拍手に包まれる卒園式。
式場が一つになってお祝いをしていることが印象的でした。



今日一日を通して、
のびのびとした子どもらしい姿も
立派にやり遂げる姿も
幼稚園を愛おしく思う姿も
ありました。
心も身体も大きく成長したみんなが
これから、小学校で活躍していくことを楽しみにしています。
いつまでも先生たちは
みんなを応援していますね！

